

VI 農薬安全対策事業

1. 県推進状況

1) 県農薬安全対策協議会

病害虫防除所長(幹事)は下記の幹事会に出席した。  
 6月9日、平成4年度県農薬安全対策事業実施計画他、  
 11月27日、平成5年度県病害虫防除基準・雑草防除基準の策定について他

2) 農薬安全月間(6月15日～7月14日)事業

病害虫防除所はブロック別農薬安全講習会(農薬安全指導等特別対策事業の一般研修)において、危被害防止及び当面の防除対策を担当した。  
 (農薬安全講習会受講者数)

月日	場所	販売業者	防除業者	ゴルフ場	行政	その他	計
6月22日	諫早市	36	6	20	30	7	99
6月24日	佐世保市	38	7	10	23	5	83
6月25日	島原市	41	0	4	19	3	67
6月29日	福江市	13	0	2	12	3	30
7月2日	岐原町	16	0	1	7	3	27
7月3日	郷ノ浦町	8	0	1	6	3	18
計		152	13	38	97	24	324

3) 農薬管理指導士養成及び認定者更新研修

11月10日、諫早農協において開催され、防除所は、農薬の安全性評価及び各種基準の設定、農薬の安全使用・危被害防止対策並びに農薬一般の項を担当した。  
 ・養成研修受講者30名、更新研修受講者115名  
 ・平成5年3月現在、農薬管理指導士有効認定者数475名(うち平成4年度新規27名)

4) 農薬販売店等に対する指導

- 5月14日、長崎市において県農薬販売協同組合主催の研修会に出席した。
  - 5月22日、諫早市において県農薬小売商組合の研修会に出席した。
  - 農産課、振興局、支庁の販売業者等立入指導の一部に同行協力した。
- ①立入件数(同行分)

地域内	時期	販売業者		防除業者	ゴルフ場	計
		農協	商社			
本庁	3月	6	8	4	2	30
県北	11月	0	5	10	6	21
島原	2月	6	14	2	3	25
五島	10月	5	6	0	0	11
壱岐	2月	5	3	0	1	9
対馬	-	0	0	0	0	0
計		22	46	16	12	96

②状況

- ・農薬受払帳簿の整備が不十分。
- ・違反事項に対する処置及び諸指導事項について、県の具体的方針の整備が必要。

5) 農薬残留対策調査

農薬残留安全追跡調査事業において、県総合農試の試料調製に協力した。

作物名	作型	試料	農薬の種類	剤型	使用方法	調整場所	時期
しょうが	露地施設	土壌植物	臭化メチル	くん蒸剤	30kg/10a	佐世保市	7月

2. 市町村農薬安全対策協議会等の活動状況

1) 市町村照会(平成5年3月、農振地域保有72市町村中66回答)による平成4年度農薬事故・被害の発生状況

- ・人身事故:なし
- ・家畜、蚕、蜜蜂、魚介類、農作物等の被害:なし

2) 市町村農薬安全対策協議会

- ・平成5年3月の市町村照会によると、「農薬安全対策協議会」の名称を有するものは11市町村(島原市、琴海町、外海町、国見町、香妻町、愛野町、千々石町、大島村、生月町、勝本町、石田町)で、他は地域農業振興協議会等の代替機関で必要に応じて対策が行われた。
- ・ウンカー斉防除安全対策(香妻町、愛野町、千々石町)、養蚕被害防止対策(三井楽町、岐宿町)、ゴルフ場農薬対策(琴海町)、航空機防除安全対策(宇久町)等が特徴的な協議事項で、各協議会とも、地区防除暦の作成、防除適期指示等を生産対策の一環として行った。
- ・防除所は、愛野町(6月20日)、香妻町(6月23日)の町安全対策協議会、諫早市有喜地区(7月29日)、飯盛町(12月24日)のクロルピクリン安全使用対策会議、及び飯盛町生活改善グループの農薬安全研修会(9月29日)に出席した。

3) 雲仙農協地域土壌消毒剤安全使用対策連絡協議会

7月と12月のクロルピクリン使用集中期直前に雲仙農協(事務局)が開催し、消毒後の被覆徹底地域及び全体の使用時間帯等を申し合わせた。  
 防除所は7月16日開催分に参加した。